

図書館カレンダー

11月	13 金	
	14 土	
	15 日	
	16 月	休館 (りぶらん・大信)
	17 火	休館 (表郷・東)
	18 水	▷大人向け上映会 『立花登青春手控え 第一話「雨上がり」』 りぶらん 13:30~14:20
	19 木	
	20 金	
	21 土	
	22 日	
	23 祝	休館 (表郷・東)
	24 火	休館 (全館)
	25 水	
	26 木	
	27 金	
	28 土	
	29 日	
	30 月	休館 (りぶらん・大信・東)
12月	1 火	休館 (表郷・東)
	2 水	休館 (りぶらん・大信)
	3 木	
	4 金	
	5 土	▷大人向け上映会 『ジェシカおばさんの事件簿 第一話「海に消えたパパ」』 りぶらん 13:30~14:15
	6 日	
	7 月	休館 (りぶらん・大信)
8 火	休館 (表郷・東)	
	9 水	休館 (表郷)
	10 木	

【各図書館の問い合わせ先／開館時間など】  
**りぶらん** ☎③3250/10:00~19:00  
 ※土・日・祝日の開館 10:00~17:00  
 ※エントランスの開館 9:00~21:00  
**表郷図書館** ☎④4784/10:00~18:00  
**大信図書館** ☎④3614/10:00~18:00  
**東図書館** ☎④1130/10:00~18:00

※最新の情報は、図書館にお問い合わせいただくか、ホームページや館内掲示板をご確認ください。



図書館からのお知らせ

《大人向け上映会》

新型コロナウイルス感染症対策として、人数を制限して上映します。マスクを着用のうえ、ご覧ください。

●人数 各回先着25人

《ツイッター開設》

りぶらんでは、ツイッターを開設しました。本の紹介・イベント情報・図書館でのちょっとした出来事などを、開館時間中につぶやきます。



今月のテーマ展示



日本刀は武器として優秀だけでなく、さまざまな逸話や美術的価値もあり、不思議な魅力を持っています。今月は、11月8日の「刃物の日」にちなみ、刀に関する本や物語を集めました。

子ども向け



勤労感謝の日は、おしごとをしている人たちに、ありがとうの気持ちを伝える大切な日です。運転士・先生・スポーツ選手・ケーキ屋さんなど、いろいろなおしごとを知ってみよう！

※ホームページでもオススメの本を紹介しています。

おすすめ雑誌



別冊マーガレット 《りぶらん》  
 テレビマガジン 《表郷図書館》  
 Pen 《東図書館》

おすすめ新刊

《一般図書》  
**街角図鑑 街と境界編** 三土 たつお  
 街歩き必携の書。何げなく目にしている建造物や標識・電気・ガスメーターまで、目に飛び込んでくるさまざまなものを集めて紹介しています。見ているだけでも楽しい一冊です。

《児童図書》  
**ばんそうこうくださいな** 矢野 アケミ  
 うみちゃんが始めた「ばんそうこうやさん」には、どんなお客さんがやってくるのでしょうか。けがをしたときに読んだら、一緒に楽しい気分になれるかも？

小峰城よもやま話 第八話 三重櫓と「天守」

今回は、小峰城の象徴である三重櫓についてお話しします。現在の三重櫓は、文化5年(1808)の「白河城御櫓絵図」に基づき、平成初期に木造で復元されました。お城の中心に配置された多層の櫓を「天守」と呼ぶ場合がありますが、この絵図では「三重(御)櫓」と記されています。この違いは何でしょうか。

に三重の櫓が描かれていました。長重はその形を引き継いで城の修築を行ったと考えられます。そして「御櫓絵図」にあるように、この櫓は「天守」ではなく「三重櫓」と呼ばれました。小峰城の三重櫓は倉庫として使われたという江戸時代の記録があります。三重櫓は、不都合な高台にあり、間取りも居住や執務に適していません。三重櫓は、当時から実用の施設ではなく、外から眺められることに主眼を置いた建物であったといえます。現代よりも建物が低い江戸時代にはなおさら、城の威容を広く知らしめる象徴として機能していたと考えられます。



▲白河城御櫓絵図より「三重御櫓建絵図」(市歴史民俗資料館蔵)

文化財課 ☎2310

白河、あの頃と今

今月のテーマ「南湖」

Vol. 3



市内の様子や行事などを写した古写真の中から、テーマに沿った1枚を紹介し、現在の様子と比較します。タイムスリップ気分を味わいながら、白河の魅力を再発見しませんか？ ☎本庁舎秘書広報課 内2171



【昭和62年の様子】

「じゅんさい」を収穫する様子です。食用の水草の一種で、5月から8月頃にかけて収穫されます。当時は南湖一面に生育しており、だんごに並ぶ南湖の名物として、多くの人に愛されていました。



【現在の様子】

環境が変化し「じゅんさい」の姿は見られなくなりましたが、南湖の美しさは変わりませんでした。今後もこの美しい公園を守り続け、いつの日か「じゅんさい」が復活する日がきたら嬉しいですね。